

あいな

No.155
2024.07.01

生活クラブ京都
エル・コープ機関紙
発行責任：理事会
編集責任：広報委員会
組合員数：6,563名
(2024.5.20現在)

新しい配送センターが 完成しました!



1万人規模の組合員数を見据えたセンターです。
センター資産を有効に活用するためにも仲間づくりと
利用結集にみんなで取り組みましょう!

西センターの配送機能及び本部を移転し、6月24日より
新センター(上鳥羽センター)から配送を開始しています。

名称 **上鳥羽センター**

住所 京都市南区上鳥羽西浦町233番地

電話 075-606-7360

土地面積 1,124㎡(約340坪)

延床面積 891㎡(約270坪)※庇除く



＼お知らせ／

センター名称を移転に合わせて変更します。これまでは、西センター、
東センターと呼称していましたが、今後は地名をセンター名称とします。

新センター→**上鳥羽センター** 東センター→**山科センター**

未来にきれいな地球を残そう！
地球のことを考えるイベント

アースデイ in 京都

Earth Day in KYOTO

2024

5月11日(土)・12日(日)

今年も
出店しました！

京都市(左京区)の岡崎公園で開催されたアースデイに今年も出店してきました。1日目はとても気持ちの良い晴れた日で、2日目はうす曇りでも折雨がぱらつくお天気でしたが、両日ともに朝からおおぜいの方が来ていました。

アースデイとは4月22日を地球の日「アースデイ」として、よりよい未来をつくるため環境のことを見直すイベントです。その理念に賛同した多くの出店者がブースを連ね、来場者は地球環境を考えながら買い物や飲食、体験などを楽しむイベントです。

私たち生活クラブ京都エル・



コープもふだんからRびんを使用し、ゴミのあまり出ない暮らしや石けんを利用して海や川を汚さない活動をしています。

当日は職員による物販コーナーで、

消費材の販売とRびんに入ったみかんジュースの試飲をおこないました。気になって足を止めて熱心に話を聞いてくださる方やみかんジュースを飲んで「美味しい！」と言ってくくださる方がいて嬉しかったです。

また理事会による組合員のコーナーでは有志の組合員も手伝いに来て、体験を希望された方の「こねこね石けん」づくりをサポートしてくれました。子どもから大人、海外から観光で来られた方まで、様々な形の石けんづくりを楽しまれました。また、石けんや洗剤について関心のある中学生が、どんな成分でできているのかなど質問をしてくれました。石けんは植物由来の天然油脂を使用している人にも環境にも優しいことや合成洗剤が海や川を汚すので、生活クラブ全体で石けんの利用を促進していることをお伝えすることができました。

自分で行った石けんできり身近に感じて使ってもらえたらしいなと思います。

アースデイに来場される方はやはり環境に関心の高い方が多かったです。また、生活クラブでんきのチラシを置いて、原発由来のでんきを使わない100%再生可能エネルギー



ということをPRしました。

2日間の出店でたくさんの方とお話しをすることができました。ご近所の方、近隣他府県の方、海外からの観光で来られた方、チラシを見たりイベント情報を聞いてきてくれた組合員もたくさんいました。初めて会った方とでも組合員は、消費材をつうじ



とても話が盛り上がりま す。ふだん利用したことがない消費材や気になっ ているけど利用をためらっ ている鮮魚BOX、やさしいBOXから石けんの話など、みなさんから教えて いただくことも多く、会って話すこと はとても良い経験・活動になると感じ ます。これからの時期、いろいろな外 部イベントに出店しますので、もし生 活クラブ京都エル・コープのテントを 見かけたらぜひ話しかけてください。

エッコロニュース

エッコロ委員会



2023年度 エッコロひろば 報告

「エッコロひろば」とは「生活・健康・文化・子育て・介護」をテーマとして活動する組合員のつながりです。エッコロ講座などの活動を通してたすけあ関係づくりを進めています。(詳しくはエッコロたすけあい制度ガイドブックp28～参照)

2023年度は7つの「ひろば」が活動し、活動報告書が提出されました。

ひろば名	支部	登録人数	活動回数
梅♡桃♡桜	右京	5	4
ゆるやかくらぶ	左京	11	3
ポレポレ	左京	9	1
ひまわり	乙訓	6	6
すこやかケア	城南	17	1
しるしる	左京	11	10
豚トン 助け合いひろば	木津精華	6	1

▼7つのひろばから今回は、城南支部の「すこやかケア」さんの活動報告を紹介します。

「すこやかケア」は、ヨガ療法のエッコロ講座を開催してきましたが、ロコミでヨガを学びたいという組合員以外の参加が増え2023年度ひろばによる講座開催はおこなわれませんでした。しかしながら「すこやかケア」でつながった地域の組合員同士の交流が生まれエッコロケアは継続しておこなわれています。新たに生活クラブに加入された組合員の皆さんにもたすけあいの具体的な実践例をお知らせしたいとの思いでひろばの皆さんにエッコロ座談会の案内チラシを渡しました。「おいしいな」などで紹介されている記事を見て知っているが実際のケアの報告を聞くことでより確かなものにとらえられたようです。

「誰かの何処かの話とかではなく目の前にいる人の報告を直接聞くことで他人事から自分事として聞いた。」「より身近に受け止められた。」「今後はかかわっていきたい」の声も聞きました。

2023年度ひろば活動報告 より

●4月度の給付ケア件数

給付No.	項目	件数
8	共同購入品の盗難・破損保障	1
9	困ったとき・手伝ってほしいときのケア	7
10	産前産後・入院・通院・在宅療養のときのケア	7
12	子育て中・介護中の加入者がリフレッシュしたいとき、儀式や行事に参加するときのケア	7
14	共同購入品を預かってほしい・届けてほしいときのケア	15
16	誕生日のお祝い(満60歳以降10年ごとに)	2
17	出産のお祝い	5

すこやかケアさんは、ひろば参加人数も毎年増えてきており、たすけあも盛んです。

ひろばの方々が地域の方のケアに入り、ケアを受けた方が組合員になり新たにひろばに参加され、別のケアに入る。エッコロたすけあい制度による地域でのたすけあいの仕組みづくりのモデル的ひろばの一つです。

今住んでいる地域でちょっと手助けが欲しいなというときに、気兼ねなく頼んだり頼まれたりができる人と人とのつながりをつくり出すきっかけの一つに「ひろば」はあります。

皆さんも自分たちの地域で「ひろば」をつくり仲間をひろげていきませんか？

エピソードをお寄せください

QRコードからGoogleフォームで、またはお好きな用紙に記入し配送時に「エッコロ委員会宛て」で提出してください。字数等の制限は特にありません。お名前・支部を明記してください。お寄せいただいたエピソードはエッコロ委員会においてエッコロニュースまたは組合員活動で活用させていただきます。(寄稿者の実名は伏せて活用します)



こつこつ平和部

●ドキュメンタリー

「ワタシタチハニンゲンダ！」

——上映会&高賛侑監督トークを終えて

コウチャニユウ

生活クラブ京都エル・コープのこつこつ平和部では、去る2024年3月16日にパタゴニア京都の3階イベントホールにおいて、「ワタシタチハニンゲンダ！」上映会&高賛侑監督トークを行いました。組合員はもちろん、一般からの参加も募り、スタッフ6名を含む合計25名が鑑賞しました。

映画は、プロローグ、多文化共生、中小企業の街として有名な東大阪市や多言語ラジオ局が開始された神戸市たかとりコミュニケーションセンターの取り組みから始

まります。現在、日本には290万人(約40人に1人)の在留外国人が暮らしているというには驚きました。続いて、原点としての朝鮮人差別について歴史的な背景がまとめられています。植民地時代の皇国臣民化政策によって強制連行や生きる糧を求めてやってきた朝



鮮人が敗戦時200万人。その中で、戦後の混乱により60万人が残留を余儀なくされたそうです。その人々に対して、外国人登録、何の補償もない生活、希望としての民族教育である朝鮮人学校への閉鎖令など日本政府の対応がいかに理不尽で不当なものであったかが生々しい映像で映し出され

ており、日本人の一人として恥ずかしく、申し訳なく胸が締め付けられる思いがしました。1950年に勃発した朝鮮戦争の戦火を逃れた多数の避難民が日本に渡ってきた時にも、日本政府はその人々を密航者として逮捕し、韓国へ送還。翌51年には、出入国管理令を制定。強制送還する対象を明確化。その中には、貧困者、ハンセン病患者、精神障がい者、および「外務大臣が日本国の利益又は公安を害する行為を行ったと認定する者」などが含まれ、この排外主義が、その後すべての外国人に対する出入国管理政策の原型となったそうです。

その後、オーバーステイと技能実習制度について映像は辿っていきます。ベトナム反戦運動に参加したため在留期間の延長申請が認められなかったマクリンさんが起こした訴訟のマクリン判決、指紋捺捺拒否のハンジヨンソクさんの運動などにより、在日外国人の人権問題が初めて社会問題化しました。一方、日本がバブルで人手不足の時は、都合よくオーバーステイ容認政策がとられました。技能実習制度は、1989年の入管法大改正で打ち出された、表向き日本の技術を発展途上国に伝えるための国際貢献としての「1年間の研修生」という名の労働法の適用を認めない在留資格がベースになっています。1993年には、法改正により、3年間の研修が可能となりましたが、内実は低賃金、長時間労働、暴言、暴行、セクハラ、不当解雇、インターネットや恋愛や妊娠の禁止など、人権侵害が常態化しているのが現状のようです。また、技能実習生の多くは、相手

●2024年度 5月 関西独自消費材の放射能検査結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
ウイナークラブ	パクパクウイナー	徳島県	5月	株式会社 日吉	ND	ND	ND/1.0
ウイナークラブ	豚枝肉	徳島県	5月	株式会社 日吉	ND	ND	ND/1.0
山重食品	小粒納豆	滋賀・兵庫・北海道	5月	連合会	ND	ND	ND/6.0
山重食品	黒豆納豆	北海道	5月	連合会	ND	ND	ND/6.0
米麦館タマヤ	パン用小麦粉 IW	北海道	5月	連合会	ND/0.3	ND/0.4	ND/0.7
米麦館タマヤ	パン用小麦粉 青星	北海道	5月	連合会	ND/0.3	ND/0.5	ND/0.8

【検査結果の見方】単位：Bq / Kg 「検出値/検出下限値」で示します。

半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

現在の日本は、未だに外国人・民族的マイノリティの人権基本法や人種差別禁止法すら存在しない中、出入国在留管理法の枠内での管理が続いています。今この時も、一刻一刻、国家による人権侵害に苦しめられている人々が多く存在していることが、映画から感じ

取れました。高監督は、上映会の後のトークの時間に、涙ながらに「この映画を見て、衝撃を受けるだけでなく、自分には何ができるかを考えてほしい。まずは、簡単にできる口コミ、上映会をやるなど考えてほしい。」と切々と訴えられました。「ワタシタチハニンゲンダ」と言わせてしまうほどの仕打ちを、ただ母国の家族を思い働きたいと来日しただけの何の罪もない人々や、何らかの理由でやむなく母国から逃げなければならなかった人々に受けさせ続けているのは、日本人というマジョリティに甘んじて、あまりにも国際人権に無関心だった自分自身でもあったことを感じずにはいられない映画でした。地球に住む人間同士、困った時はお互い様の精神で助け合いながら戦争のない平和な「多民族・多文化の共生社会」を創り出していくためには、大きなことができません、わが身に置き換えて考えたり、知らないことを知る努力をすることは出来ると思えました。

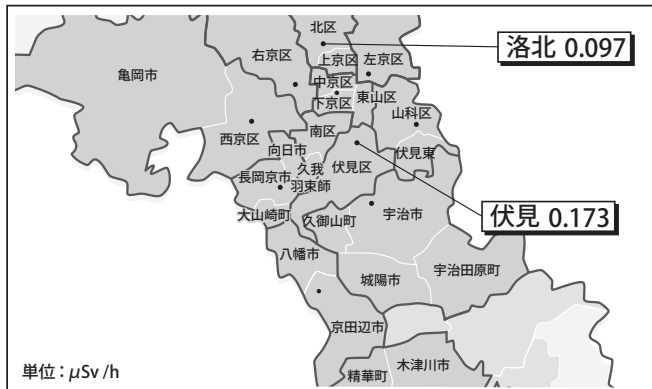
入管施設に收容されると、密室集団暴行、食事の異物混入など様々な人権侵害どころか殺人的扱いによって本当に亡くなられた方々もいることはウイシユマさんはじめニュースでも報じられました。高監督は、收容された方々へのインタビュウの場面では「ワタシタチハニンゲンダ」との命がけの訴えを何度も聞かれたそうです。本映像の中でも、目を覆いたくなるようなリアルな現実のほんの一部が紹介されていますが、この映像の入手も弁護士さんなどの協力なしにはできなかったとのこと。涙無しにはとても見ていられませんでした。

こつこつ平和部では、様々な取り組みを通じて学びの機会を得ることが出来ます。是非、イベントへのご参加もしてください。私は、今回の上映会後、見える世界観や街の景色が変わるのを感じました。是非、映画上映会をされたい方は、こつこつ平和部までお問い合わせください。



取れました。高監督は、上映会の後のトークの時間に、涙ながらに「この映画を見て、衝撃を受けるだけでなく、自分には何ができるかを考えてほしい。まずは、簡単にできる口コミ、上映会をやるなど考えてほしい。」と切々と訴えられました。「ワタシタチハニンゲンダ」と言わせてしまうほどの仕打ちを、ただ母国の家族を思い働きたいと来日しただけの何の罪もない人々や、何らかの理由でやむなく母国から逃げなければならなかった人々に受けさせ続けているのは、日本人というマジョリティに甘んじて、あまりにも国際人権に無関心だった自分自身でもあったことを感じずにはいられない映画でした。地球に住む人間同士、困った時はお互い様の精神で助け合いながら戦争のない平和な「多民族・多文化の共生社会」を創り出していくためには、大きなことができません、わが身に置き換えて考えたり、知らないことを知る努力をすることは出来ると思えました。

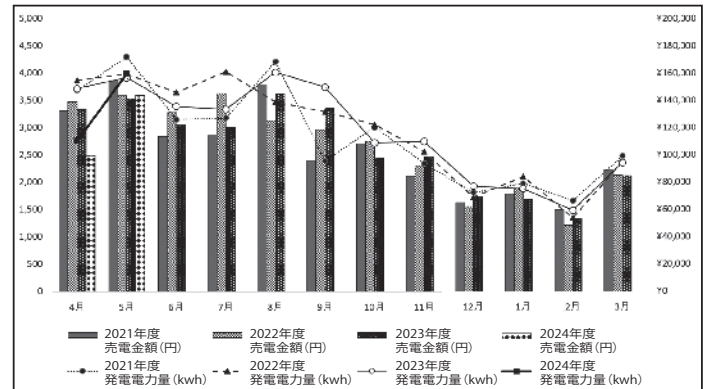
●放射線測定活動報告 2024年5月測定



【空間放射線量測定値とは】

生活クラブ京都エル・コープでは、2013年5月から10名ほどの組合員が毎月、同じ地点、同じ機器で自分の地域の空気中の放射線量を測定しています。測定機器の操作方法を知っておくことや数値の変化から、事故等の際に気づく可能性を高めることを目的としています。測定方法は、京都府内の屋外・室内で、地上1m及び5cm地点の空間放射線量を測定。本紙では、各支部1カ所について、1mでの測定値のみを掲載。単位：μSv/h(マイクロシーベルト毎時)。

●東センター太陽光発電ありがとSUN発電状況



【東センター太陽光発電「ありがとSUN」発電とは】

組合員のみなさんの出資金と設置の際に募集した特別増資を活用して、山科区にある東センターの屋根に32kWの太陽光発電所を設置。2014年10月から発電事業をおこなっています。つくられた電気は生活クラブグループの電力会社の「(株)生活クラブエナジー」に売電しています。

♪おてかけ♪
広報委員会
取材に行ってきました

コロナもようやく落ち着いてきたので広報委員会メンバーでエル・コープと関わりのある場所に行ってみて、みなさんにお伝えします！

キッチン・ハリーナ

今回伺ったのはココ



キッチン・ハリーナ
京都市左京区北白川西町85-4
TEL. 090-9993-9447
営業時間：火～金 / 11:30～17:00 (15:00からイベントをしていることがあります。ご了承ください。)
土曜日 / 17:00～21:00
(上記以外は予約制)
定休日：日・月・祝
<https://kitchen-halina.jimdofree.com>

ハリーナさんのお店の様子はInstagramでもご覧いただけます。ぜひこちらもチェックしてみてください！



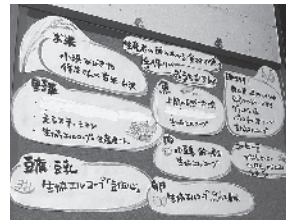
SEIKATSUCLUB_KYOTO

今回はブランディングプロジェクトメンバーといっしょに、エル・コープと関わりのある組合員の佐藤友子さんのお店「キッチン・ハリーナ」(左京区北白川) に行ってお話を伺ってきました。

佐藤さんはエル・コープ設立時から組合員で、加入歴は30年になります。キッチン・ハリーナはお子さんもまだ小さかった2003年、別の場所でのスタートでした。やがて佐藤さんのお母様の介護が始まり、子育て、介護、お店の切り盛りと多忙な毎日を送られてきました。その後お母様を看取られ少し休息が必要と感じた佐藤さんはお店をたたまりましたが、お子さんが以前通われていたリースクール跡地を利用して「またお店をやらないか」との声がかかり、現在の場所キッチン・ハリーナは再スタートしました。

『 食べるものって大事 』

キッチン・ハリーナでは消費材や佐藤さんがひとつずつ厳選した食材を使って料理を提供しています。壁に貼



られた食材の一覧には佐藤さんのこだわりが感じられます。日持ちさせるため、時短のため、見栄えを良くする

ために使われた本来必要のない添加物が含まれた加工食品などが多く出回るなかで、私たちは命を営む「食べる」ということを素材が持っている栄養や美味しさを引き出すことで充分美味しくいただけるのです。佐藤さんが提供される料理は素材の味を活かしたお料理です。物価がどんどん上がっているいま、余分なものを使わない、儲けのためにつくられてはいない消費材のことを、組合員でない方はとても高いイメージを持っているとよく耳にしますが、佐藤さんのお話を聴くと改めて消費材の良さ、食べるものは大事ということが伝わってきます。

『 良いものは良い、
だめなものだめ! 』

佐藤さんはキッチン・ハリーナを営業されている傍ら、エル・コープでの組合員活動やそれ以外にも多くの活動に参加されています。

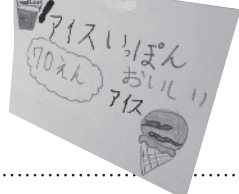
エル・コープで取り組みをしている balan gon バナナもそのひとつです。ただバナナを注文して食べるだけではなく、フィリピンのネグロス島・ミンダナオ島の生産者の生活を困窮から救い、安定して暮らせるように適正な価格で買い取り、技術や台風などの災害で被害を受けた時は組合員からカンパを募ってお金を送るなどの支援をしながら、生産者と組合員が交流し合える機会「ネグロスツアー」をおこなっています(コロナのため2019年以降は中止)。佐藤さんがハリーナ

を始められた契機はこのネグロスツアーに参加された体験からでした。そして今もバナナをずっと利用し続け、お店でも紹介されています。そのほかにも沖縄辺野古基地建設やガザの紛争にも心を痛め、活動に参加されているそうです。



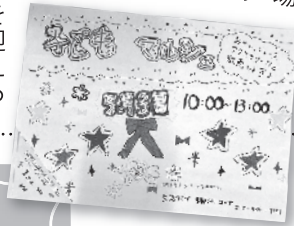
『 小さな居場所、大きな意義 』

佐藤さんの食への想いやひとやそれを取り巻く環境のことも考えながら暮らしている様子は、お店に行ったら料理を食べると伝わってきます。そしてキッチン・ハリーナは食事をするだけではなく、みんなが集まっていっしょに集う場、話し合う場としても多くの方が利用できます。そこがいろいろな意味での交流できる場であり、佐藤さんご自身を含めたくさんの方の居場所であると感じました。これから西センターを改修してできるたすけあい活動拠点でもそのような居場所をつくっていきたいと思います。

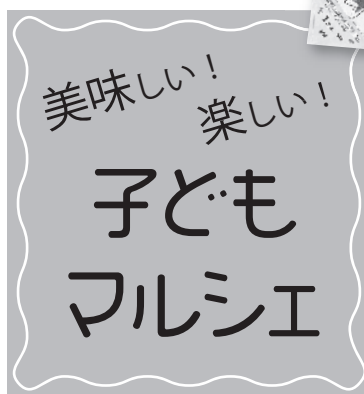


建物前の駐車場では冷たいジュースの販売を元気な声かけとともにおこない、ここでマルシェを開催中であることを案内します。3Fに上がると、コミュニティスペース sacula のみなさんのおかげでいい手づくりアクセサリーがお出迎え！その隣には数秘術を使ったなりたい自分にな

昨年秋に開催し、好評だった「子どもマルシェ」今回はゴールデンウィークの開催をめざし、3月20日に事前にマルシェの内容を決める「子どもミーティング」を開催。当日販売する消費材、会場のレイアウトや近隣へのポスティング用チラシのデザインなどを決めて、途中大人たちがいるんな準備をしつつも、朝からピーカンな天気の中、5月3日のマルシェ当日を迎えることができました。



れる方法をアドバイスしてくれる水本旬代さん、そして子どもたちでお店番をしている消費材販売コーナーを配置。今回は10人の子どもたちがお店番を引き受けてくれると大集合したので、順番に交代しながら売り子役と買い手



を経験しました。子どもたちそれぞれに好きな消費材があってその消費材の販売はもちろん、特に最後の方の売り子役の子は消費材を売り切るにはどうしたらいいか、アピールの方法を考えて実践している姿がとても印象的でした。3F奥の会議室ではこねこね石けんづくりと、買った消費材を食



べながらのんびりできたり、また環境委員会でなじみのキャラクター「ぬりり君」の塗り絵やお絵描きができるように用紙や色鉛筆などを用意したり、これから改装して生まれ変わろうとしている西センターを少しでも満喫できるように工夫しました。

参加した子どもたちは初めて会うどうしでも何度が顔を合わせたことがある相手であっても、年齢も関係なく交流ができ楽しい時間が過ごせて充実した様子でした。学校や習いごとでもなく、なにかイベントなどがあって出かけられる場所があるということは、子どもだけでなく大人にとってもふとした時のココロのよりどころになるのではないのでしょうか。西センターに来るのは後にも先にもこの日1日だけかもしれないけど、あんな場所に行ったことがあったな、と思い出せるそんな経験がみんなの中に残ってくれたらいいな、と感じました。

締め切り
7/31(水)

今月のお題

「これだから生活クラブはやめられない」

(理由も聞かせてくださいね)

プレゼント



「まめかん」

(寒天130g、赤えんどう30g、黒みつ25g)

(株)ミサワ食品

採用された方の中から
2名の方に差し上げます!



ご応募は
こちらから



『おいしいな』ではみなさんからのお便りをお待ちしています。

採用された方の中から抽選で2名様に消費材をプレゼントします！ぜひご応募ください！

今回のお題の掲載は158号(10月発行)の予定です。
※採用の方のお名前はペンネーム・もしくはイニシャルで掲載します。
※プレゼントはお届けをもって発表に代えさせていただきます。



防災と減災 すぐできる ワンポイント

防災と減災のちがいは「防災」は災害を未然に防ぐことに対して、「減災」は災害が起きた時に被害を最小限におさえることです。

グラツときたら、まず身の安全を確保、揺れがおさまったら、火の始末（ガスコンロ、ストーブなどを消す）、ドアを開ける、そして逃げてください！

☑ 災害は地震だけではなく、大雨・豪雨、台風にも備えましょう！

6月から10月にかけては日本では大雨による水害や土砂災害が起こりやすいといわれています。ゲリラ豪雨や線状降水帯には気をつけましょう。
ふだんから自宅とその周辺の地域のハザードマップを見て危険な場所を知っておくこと、災害時の避難場所・避難経路も確認しておきましょう。

●「線状降水帯」とは？強い雨を降らせる積乱雲が列をなすように同じ場所に発生する自然現象です。天気予報で「線状降水帯」と聞いたら強い雨が長く続くと想定して注意しましょう。

●「ハザードマップ」とは？一般的に「自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図」とされています。インターネットで「ハザードマップポータルサイト」や「京都市防災ポータルサイト」で調べることができます。

また、実際に天気予報や防災情報を確認した時に「警戒レベル」を知っておくといざという時の避難の判断基準になります。ご自身やご家族が高齢や体が不自由だったり、乳幼児のいるご家庭などは特に早目の避難が必要です。ご自身で素早く判断できるように知っておきましょう。



▲ハザードマップ（水害・南区版）

編集後記

先日岡崎公園で開催されたアースデイに出店してきた。屋外でいろいろな世代のたくさんの方と話すのが楽しかった。組合員さんも多く来てくれて、お子さんにこねこね石けんを体験してもらっている間に石けんの話やマルシェでは即売している消費材を見て、「これは初めて！」「どうやって食べたらいいの？」とほかの方たちを巻き込みながら盛り上がった。やっぱり人と実際に会って話すのはいいなと思った2日間でした。（平野）

各支部・委員会からのお知らせ

○左京支部

夏休み直前企画 親子でコンポストにチャレンジ
7月20日（土）10時から12時 一乗寺くらぶルーム
宿題のヒントにも！コンポストで地球にやさしい生活にチャレンジ。

生活クラブ京都エル・コープ 組織状況（5月度）

組合員数：6,563名 前月比4名減
供給高：113,925,406円（一人当たり17,358円）

ウェブサイトでも閲覧できるようになりました！



一乗寺くらぶルームだより

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>

おいな 次号、156号は
2024年8月5日発行です

★

おいな はウェブサイトでも閲覧できるようになりました！

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>

理事会だより

2023年度 第12回 理事会報告
（2024年5月21日開催）

＝討議決定事項＝

- 2023年度決算報告および剰余金処分案を討議し、決定しました。
- 2024年度事業計画、予算案・役員報酬限度額について討議し、決定しました。
- 2024年度第31回通常総代会議案内容について討議し、決定しました。

＝監査報告＝

- 2023年度監査報告を確認しました。 ほか

2023年度 第13回 理事会報告
（2024年6月3日開催）

＝報告承認事項＝

- エッコロ委員会計画のエッコロ座談会の開催方法について確認し、承認しました。

＝報告確認事項＝

- 一斉アソシエ会議 意見・質問への回答ダイジェスト版を確認しました。
- 新センター建設の進捗状況を確認しました。
- 【共生のまちづくり推進委員会】7月31日に開催する子育てサポーターズ企画「夏休み思い出企画」について確認しました。
- 有害化学物質から子どもを守るネットワーク（子どもケミネット）からの報告を共有し、確認しました。
- 2024年度GMナタネ自生調査活動結果報告と実施支部などの感想を共有し、確認しました。 ほか